

歯・口の健康づくりを通して、
自分のからだに関心を持ち、主体的に健康づくりに取り組む子
～広沢の子 ころも からだも たくましく～

京都市立広沢小学校

本校では歯・口の健康づくりを通して、健康の重要性を認識し、児童が自らの生活における健康課題を見つけ、課題解決のために生活を改善する力を身に付けて、生涯にわたって健康な生活をおくることができる力を育成することを目指して2年間の取組を進めた。

(1) 授業研究部の取組

歯・口の保健指導・授業参観

発達段階に即した系統的な指導を目指し、歯・口の健康に関する指導計画を作成した。保護者の理解と協力を得るために、年1回は参観日での指導を実施している。



1年「歯の王様をまもろう」

関連教科との連携

高学年は、体育科や家庭科等の関連教科と連携した指導を行うことで、歯・口の健康づくりと全身の健康のつながりについて学んだ。

学校歯科医との連携

学校歯科医の協力を得て、6年生は歯の個人模型を作成した。個人模型の活用や、学校歯科医をゲストティーチャーに招くことで、興味関心の高まりがみられた。



6年 個人模型を作成

(2) 日常指導部の取組

歯みがきタイム

給食後の歯みがきタイムのスライドを作成して活用している。スライドを用いたことで、児童が自主的に歯みがきに取り組み、歯みがきの習慣化につながり、実施率が向上した。

歯・キラピカウィーク

歯みがき技術の向上を目指し、毎月5日間めあてをもって歯みがきに取り組んでいる。

歯っぴーファイル・健康の日

毎月15日の「健康の日」に保健指導を行い、学習したプリントは歯っぴーファイルに綴じている。個人懇談会で、歯っぴーファイルを保護者に見せて、啓発を行っている。

歯・口の健康クイズラリー

児童健康委員会が、歯・口の健康に関する行事を実施し、主体的な健康づくりにつなげている。

健康クイズラリー



学童歯みがき大会

6年生が第71回学童歯みがき大会に参加した。

(3) 家庭・地域連携部の取組

学校保健委員会

「子どもたちの歯・口の健康づくり」をテーマに、講演会や公開パネルディスカッション、グループ協議など持ち方を工夫した。また、日頃から連携を図っている近隣の保・幼・小・中学校園にも参加を呼びかけた。

京都府立大学との連携

京都府立大学生命環境学部大谷貴美子教授のご指導のもと、1年生と4年生で年2回、咀嚼力・咬合力の測定を行った。夏休みには家庭でも咀嚼力トレーニングに取り組んだ。

親の歯みがき教室・元気もりもり朝ごはんチャレンジ

PTA主催で、保護者を対象にした歯みがき教室の実施や、「よく噛む」朝ご飯メニューの調理などを行い、家庭への啓発や働きかけを行った。



4年 咬合力の測定